

2024年9月30日

株式会社みずほフィナンシャルグループ
株式会社みずほ銀行
みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社

株式会社みずほ銀行とみずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社の 統合に向けた検討の開始について

株式会社みずほフィナンシャルグループ（執行役社長：木原 正裕）は、2026年4月を目処とした、株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）とみずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社（代表取締役社長：吉原 昌利、以下「みずほリサーチ&テクノロジーズ」）の統合について、検討を開始しました。

1. 検討の背景

2021年4月、〈みずほ〉は主要グループ会社の一つとして、グループ内の子会社3社[※]を統合したみずほリサーチ&テクノロジーズを設立し、グループ一体戦略を金融領域からリサーチ・コンサル・IT・技術開発領域にまで広げ、お客さま・社会の課題解決やIT領域の強化に取り組んできました。

2023年5月には、中期経営計画の策定とともに企業理念を再定義し、パーパス「ともに挑む。ともに実る。」を定めました。さらに2024年度からは、ビジネス戦略と人事戦略をより一層連動させ、社員が「自分らしく活躍する」ことをめざす主要グループ5社共通の人事の枠組み〈かなで〉がスタートするなど、グループ一体運営の更なる加速に向けた基盤を整えてきました。

（※）みずほ情報総研株式会社、みずほ総合研究所株式会社、株式会社みずほトラストシステムズ

目下、急速なデジタル化の進展やサステナビリティへの対応をはじめ、お客さまや社会が直面する課題はさらに高度化しています。また、異業種による金融業参入の障壁は下がり、銀行の業務範囲規制も緩和されています。

さらに、本邦における今後の労働人口動態を踏まえれば、特に専門人材の需要増が見込まれるIT領域を中心に、グループ全体で戦略的な人員アロケーションを進めて効率性の高い運営を追求することが、システムの安定稼働確保の観点からも、機動的なビジネス展開の観点からも、不可欠であると考えています。

2. 統合の狙い

今回の統合により、みずほ銀行は、銀行機能に加え、リサーチ・コンサル・IT・技術開発領域を含む多様な専門性を有する人材が相互に連携し刺激しあうことで強みを磨き、その力を結集し、複雑化・高度化するお客さまや社会の課題やニーズに向き合うことで、パーパス「ともに挑む。ともに実る。」を実践するとともに、経営基盤の一層の強化をめざします。

リサーチ・コンサル領域においては、マクロ経済・戦略・サステナビリティ・デジタル等の専門知見と金融機能との融合を一段と加速し、銀行が有する財務基盤や顧客基盤も最大限に活用し、お客さまや社会への提供価値の更なる拡大をめざします。統合後も、高い専門性と客観的・中長期的な視点で、お客さまや社会の課題解決に寄り添うプロフェッショナル集団としての歴史を継承し、これをさらに強化する観点から、リサーチ・コンサルに関する独自ブランドの展開等も検討します。

IT 領域においては、これまでみずほ銀行が主にシステム開発の上流工程（システム化企画・要件定義）とプロジェクトマネジメントを、みずほリサーチ&テクノロジーが主に下流工程（設計・開発・テスト）および保守を担う受委託関係にありましたが、統合後はこれらに一気通貫で取り組みます。これにより、最優先であるシステムの安定稼働をしっかりと確保したうえで、ビジネスの動向をこれまで以上に迅速にシステム開発に反映し、日々進歩する技術の潮流をお客さまサービスにタイムリーに活かすサイクルを、一層加速することをめざします。

技術開発領域においては、デジタル・先端技術の開発力にさらに磨きをかけるとともに、より一層金融領域における課題解決に取り組んでいきます。

併せて、管理機能をはじめとした重複機能の効率化、別会社であることでどうしても生まれ易いコミュニケーションロスの解消といった経営の効率化を進め、中長期目線での成長領域への経営資源の再配分も行っていきます。

3. 今後に向けて

本件検討にあたっては、お客さまやパートナー各社をはじめとした〈みずほ〉のステークホルダーの皆さまとしっかりとコミュニケーションを行いながら、丁寧に進めていきます。

リサーチ・コンサル・IT・技術開発人材は〈みずほ〉のビジネス推進に不可欠な存在です。統合後は、これらの高い専門性を有する人材と銀行人材が一体となって、〈みずほ〉のビジネスを質的に変革し、お客さまや社会に対してより付加価値の高い商品・サービスを提供していきます。

【各社の概要（2024年3月31日現在）】

■ みずほ銀行

(1) 会社名	株式会社みずほ銀行
(2) 本店所在地	東京都千代田区大手町 1-5-5
(3) 代表者	頭取 加藤 勝彦
(4) 主な事業内容	銀行業
(5) 資本金	1兆4,040億円
(6) 株主	株式会社みずほフィナンシャルグループ
(7) 社員数	24,784人

■ みずほリサーチ&テクノロジーズ

(1) 会社名	みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社
(2) 本社所在地	東京都千代田区神田錦町 2-3
(3) 代表者	代表取締役社長 吉原 昌利
(4) 主な事業内容	情報処理サービス業、シンクタンク・コンサルティング業
(5) 資本金	16億2,750万円
(6) 株主	株式会社みずほフィナンシャルグループ
(7) 社員数	4,093人

以 上